

平成 30 年度 第 5 回朝倉市まちづくり審議会 議事概要

1. 会議概要

日 時	平成 31 年 2 月 1 日（金）18：30～19：20	
場 所	朝倉市役所 別館会議室	
出席者	委 員	出席：16 名 欠席： 8 名
	朝倉市	総務部長、 事務局（総合政策課）3 名
	コンサル	ジャパンインターナショナル総合研究所
次 第	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議事 （1）第 2 次朝倉市総合計画（素案）について （2）パブリックコメントの実施結果について （3）第 2 次朝倉市総合計画（答申）について 4. その他 5. 閉会	
配布資料	（資料 1） 総合計画（素案）変更一覧 （資料 2） 第 2 次朝倉市総合計画（素案）に対するパブリックコメントへの対応について （資料 3） 第 2 次朝倉市総合計画について（答申） 第 2 次朝倉市総合計画（素案）	

2. 議事要旨

（2. 会長あいさつ）

- ・ 前回の委員会から数日しかたっていないが、その間、パブリックコメントがすごく増えており、市民の関心の高さがよく分かる。
- ・ 今日のまちづくり審議会は最後になる。委員の皆様の意見を十分に反映した計画に仕上げていきたいと思うので、よろしくお願いします。

（3. 事務局説明）

（1） 第 2 次朝倉市総合計画（素案）について（資料 1・素案）

- ・ 施策 8 の基本事業の重点分野設定について、庁内で検討した結果、重点分野には設定しないことを報告した。（了承）

（2） 第 2 次朝倉市総合計画（素案）に対するパブリックコメントへの対応について（資料 2）

委員名	質問概要	事務局答弁概要
1	No.13 の「グリーンツーリズム、農家民泊等、多様な型で」とあるが、「型」ではなく「形」のほうが分かりやすいのではないか。	ご意見をそのまま記載するのではなく、修正をしたいと考えている。（係長）

委員名	質問概要	事務局答弁概要
2	コメントを頂いた方へは、メール等で市の考え方を回答されているのか。	今日の議論を経て、庁内で修正・決裁を受けたうえで、市のホームページに、意見・市の考え方について公表する手順になる。(課長)
3	No. 46 の市の考え方ところで「警察や保健所等」とあるが、保健所ではなく、保健福祉環境事務所に修正していただきたい。	ご指摘のとおり修正する。(係長)
4	先ほど少し文章を変えと言われていたが No. 13 の「グリーンツーリズム」という言葉は消さないで、ぜひ入れていただきたい。	文言等は残す。(係長)

(3) 第2次朝倉市総合計画(答申)について(資料3)

・意見なし

(4. その他)

委員名	質問概要	事務局答弁概要
5	素案から案がとれて、正式な効力が出るのはいつからになるのか。	計画案として出していくのが、議案として上程する時になる。案がとれるのは議決後となる。(係長)
	翌日から正式なものになるのか。	その予定である。3月20日頃になると思われる。(係長)
6	印刷は何部されて、私たちも頂けるのか。	委員の皆さんには郵送する。それ以外の配付先は、市内公共施設・コミュニティの事務局・県内の他の自治体・福岡県等に配布する予定である。合計で300部程度印刷する予定である。 16ページ程度の概要版も作る予定で、こちらも併せて印刷する予定である。(係長)
	計画は文字ばかりなので、概要版については、一般市民向けに読みやすいものになるよう考えていただきたい。期待している。	分かりやすい概要版の作成に努めたいと思う。(係長)
7	意見提案者数が9名となっている。この数について、類似団体規模と比べてどうなのだろうといつも感じる。行政としては、どのように感じているかお聞きしたい。	近年、福岡県内で作成された市町村のパブリックコメントの実施結果と比べると、朝倉市の結果はかなり多いと思う。(係長)

(会長あいさつ)

- ・いろいろな行政の中で委員長等務めてきたが、朝倉市は初めてで、最初、朝倉市そのものへの理解は不安だったが、委員の皆様から積極的・具体的な意見を頂くことで、私自身、朝倉への理解が深まっていった。
- ・今後、どうなるかというものもあるが、計画が計画として治まって、それでいいのかというところではなくて、これが市民の生活に生きていく。これがどう実行されていくかがとても大事だと思うので、いかに実現していくかを皆様と一緒に見守っていきたいと思っている。今後とも、お付き合い、よろしくお願いする。

(副会長あいさつ)

- ・ 会長が言われたように、素晴らしい朝倉市ができるよう、今後も皆様方と一緒にやっていきたいと考えている。
- ・ 私は、コミュニティ連合会という立場であったが、各地域の会長・会員の中では十分この審議の内容を意見しながら、みんなで素晴らしい朝倉市を目指していきたいと思っている。
- ・ 第5回であったが、皆様方にはご協力いただき、本当に感謝する。

(部長あいさつ)

- ・ 短い時間の間に、熱心にご議論いただき、本当に感謝する。
- ・ 私どもも災害復興の中で、短い時間の中で施策を選んだという事情はあるが、職員はこの総合計画の意義を分かったと思っている。災害を受けたからこそ、この計画を作って、そして、自分たちが作ったものを自分たちで実行していかなければならない。先ほど会長も言われたが、今後どうするかということである。この構成は課題と施策の大綱となっているが、いずれも職員が一人ひとり考えてきたものである。もちろん、幹部は今日も会議をしたし、先日も行った。そういう中で作ってきた。
- ・ 今後、私たちがこの計画をどれだけ実現できるかを試されると思っている。精いっぱいやっていく。皆様、どうもありがとうございました。

(5. 閉会)

以上